

講座案内

Cyber security,
Information security,
Risk management.



無料

サイバーセキュリティと 情報セキュリティ リスクマネジメント

講師：高田 伸彦

株式会社シンテックス 取締役
ISIMS主任検査員

開催日

2016 3/9 水 14:00 - 16:00

会場

熊本高専
熊本キャンパス

サイバー攻撃が日々悪質・高度化し、被害が後を絶たない中、その対策として「何をすればいいの？」との声も多く聞かれます。

当セミナーは、日本規格協会の登録審査員を講師に迎え、サイバー事件・事故の最新の動向と事例を紹介し、「リスクマネジメント」の内容と分析手法を解説すると共に、今日からできる対策を説明。また、深刻な問題となっている「標的型攻撃メール」についても、特徴、対策などを紹介します。

尚、参加特典として汎用的に使えるリスク分析の記入票（様式）を提供します。

詳細は裏面参照



主催：熊本高専地域振興会

▼講座内容

事例で知る「情報セキュリティリスクマネジメント」
～なぜ騙されるか？（怪しくないメールから事件は始まる）～

1. サイバー事件・事故の傾向

- 1) 最近の動向
- 2) 事例紹介
 - ① リスト型アカウントハッキング攻撃
 - ② 標的型攻撃メール
 - ③ 人為的ミス（管理ミス、誤操作、紛失・置き忘れ）

2. 「リスクマネジメント」に関して

- 1) 「リスクマネジメント」とは？
- 2) リスク分析手法について
 - ① リスクマトリックス
 - ② Bow-Tie分析
- 3) Bow-Tie分析を用いて事例を読み解く
(標的型攻撃メールを受けて被害が拡散する様)

3. 今日からできる対策

- 1) 概略（情報セキュリティリスクマネジメントの考え方）
- 2) 「予防策」と「対処策」の違い

4. 当社の紹介

5. 添付資料の紹介

- 1) 様式_リスク分析票(ISO27001:2005対応)
- 2) 様式_Bow-Tie分析票

▼講師略歴

高田伸彦

国立熊本電波工業高等専門学校電波通信学科(R12)卒業後、大手通信機器メーカーに入社。マイクロ波衛星通信分野にて業務用無線機器の保全・製造・設計業務に携わる。その後、外資系半導体検査装置メーカーに勤務し、半導体ウェハーの表面検査システムの開発・導入に携わる。その後、ソフトウェア開発や販売会社の管理職の経験を経て、平成13年に有限会社オフィスタカタを設立。業務用ソフトウェアの開発・ネットワーク・PCの保守ならびに管理業務に着手する。平成14年には、熊本県インキュベーション施設「夢挑戦プラザ」に第一期生として入居し、セキュリティマネジメント関連事業を立ち上げる。平成16年には、以前からの業務提携先であった有限会社シンテックスの代表取締役に就任。顧客企業の情報システムと業務システムの保守・運用支援・電算業務実行支援を専門分野とする。情報セキュリティマネジメントシステムの構築は熊本県で最古参に属し、技術系で培った知識資源をベースとした情報リスクの評価・改革支援と、ITの評価および導入・改善指導を主体に活動中。

資格

ISMS情報セキュリティマネジメントシステム主任審査員
(ISJ-A00402)

【会社概要】

会社名 株式会社シンテックス
設立 1997年10月
所在地 本社(熊本市東区尾ノ上1-43-26MKビル3F)
ほか東京オフィスあり。
事業内容 IT関連サービスの提供
マネジメント・コンサルティングの提供、社内研修、
公開セミナーの実施、委託調査、委託研究
会社URL <http://sintecs.com/>

Sintecs, Inc.

Integrated Risk Management
IT Solution & Support

情報セキュリティ講座 参加申込み要領

■申込方法 下記必要事項をご記入の上、E-mail でお申ください。

宛先 (E-mail) sangaku@kumamoto-nct.ac.jp

※メールタイトルに「【申込み】情報セキュリティ講座」と明記ください。

※メールをお持ちでない方は、FAXで (096)242-5503 まで。

氏名		所属	※法人名等
連絡先	Mail <input type="checkbox"/> Tel() - Fax() -		

※料金は、【無料】です。お申込みをお済ませの上、当日ご来場ください。

【お問合せ】

熊本高専 総務課(美川)まで

TEL (096)242-3783

メール sangaku@kumamoto-nct.ac.jp